

2020年度九州470級ヨット選手権大会 2020年度九州スナイプ級ヨット選手権大会

共同主催：福岡県セーリング連盟 九州学生ヨット連盟
 協力：博多港開発・ササキコーポレーション共同事業体
 九州470協会、九州スナイプフリート
 大会期間：2020年10月17日（土）～10月18日（日）
 開催地：福岡県福岡市西区小戸3-58-1 福岡市ヨットハーバー
 競技種目：国際470クラス、国際スナイプクラス

レース公示

略語

【SP】レース委員会、またはテクニカル委員会が審問なしに標準ペナルティを適用することができる規則を意味する。これは規則 63.1 および A5 を変更している。当該委員会はその規則の違反を抗議することもでき、その場合には審問を経てプロテスト委員会の裁量ペナルティが決定される。

【NP】艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは RRS60.1 (a) を変更している。

1 規則

- 1.1 本レガッタには『セーリング競技規則 2017-2020』に定義された規則が適用される。
- 1.2 RRS 付則 T が適用される。規則 T1 に基づき「レース後のペナルティ」を履行した艇は、得点略語『ARB』を用いて記録される。これは RRS A11 を変更している。
- 1.3 SCIRA 規則の『国内選手権および国際選手権大会運営のための運営規則』は同規定 9.1 に定められたレースを行う最大風速に関する規定を除き、適用しない。
- 1.4 【SP】【NP】本レガッタは「健康管理に関するガイドライン」が適用される。（ウェブサイト「福岡県セーリング連盟-FSAF」より入手できる）

2 資格及び参加

2.1 参加資格

- (a) 2020年度（公財）日本セーリング連盟メンバーであること。
- (b) 2020年度日本470協会登録会員であること。
- (c) 2020年（一社）日本スナイプ協会会員であること。
- (d) 参加申込時にメンバー表に記載されている者。
- (e) ヘルムスマンの交代は認められない。クルーは登録されたメンバーのみ交代は認める。但し複数の艇への登録は認められない。

2.2 参加資格のある艇は、添付の書式を完成させ、**2020年10月15日** 必着で、大会実行委員会へメールにて送信することにより参加申込みをすることができる。

3 参加料

3.1 参加料は次のとおりとする。

470級	1 艇	10,000 円
スナイプ級	1 艇	10,000 円

3.2 その他の費用

ハーバー使用料（2日間）	1 艇	1,180 円（1日 590円）
--------------	-----	------------------

水道使用料	(2日間)	1 艇	800 円 (1日 400円)
識別NO料		1 艇	1,000円

※参加料及びその他の費用は受付時に徴収する。

4 大会の中止または延期の条件

以下の場合、大会を延期または中止とする。

- 4.1 天災、その他により会場の使用が不能となった場合。
- 4.2 新型コロナウイルス等の感染蔓延防止対策で、行政機関より大会中止、延期を指示または勧告された場合。

5 日程

5.1 登録、艇長会議

10月17日(土)	登録・受付	08:00~10:00
	艇長会議	10:00~10:20

5.2 レース日程

日付	470クラス	スナイブクラス	最初のレースのスタート予告信号時刻
10月17日(土)	レース	レース	12:30
10月18日(日)	レース	レース	10:30

5.3 レース数

クラス	レース数	1日あたりのレース予定数
全クラス	6	3

但し、10月17日は、最大4レースを実施することがある。

- 5.4 大会最終日は15:00を越えて予告信号が発せられることはない。
- 5.5 表彰式 16:30~ (対象者のみ)

6 レース艇

- 6.1 艇は各大学・個人で用意すること。
- 6.2 470級は、日本470協会に2020年度団体登録を完了させた艇であること。
- 6.3 スナイブ級は、2020年SCIRA登録完了艇で、2020年デコールが正しく貼り付けられていること。

7 セール

- 7.1 セールは各個人が持参したものをを使用すること。
- 7.2 スナイブ級は、1艇につき1セットのセールを登録することができる。
- 7.3 セールには、安全対策として識別番号シールを貼付しなければならない。
識別番号シールは、受付時に配布される。

8 計測

8.1 艇(470級、スナイブ)

登録時に計測証明書を提示しなければならない。レガッタ期間中、テクニカル委員会は随時、艇または装備の検査をすることがある。

8.2 セール

国際470級のセールは、基本計測を完了していなければならない。

国際スナイブ級は2020年の年度計測を完了していなければならない。

9 帆走指示書

帆走指示書は、10月17日受付時に配布される。

10 開催地

10.1 大会会場（別添図1に示す）

福岡市ヨットハーバー

福岡市西区小戸3丁目58-1 T e l 092-882-2151

10.2 レース・エリアは別添図2に示す。

11 コース

11.1 トラペゾイド・コース又は風上・風下コースを使用する。

11.2 添付図3のコース図はレグ間の概ねの角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。帆走すべきコースを示す文字は、帆走指示書で指定される。

12 得点

12.1 シリーズの成立には、2レースを完了することが必要である。

12.2 4レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点はレース得点の合計とする。4レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

13 支援艇(支援者)【NP】【DP】

13.1 支援艇は、受付時に大会事務局に届け出なければならない。

13.2 支援艇の乗員は、新型コロナウイルス感染予防のため、定員の50%以下とする。

14 無線通信【NP】【DP】

14.1 緊急の場合を除き、レース中の艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、全ての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。

14.2 支援艇（支援者）は、レース・コミッティー・ポート及びプロテスト・ポートの無線を傍受してはならない。但し、レース・コミッティー・ポートに数字旗8が掲揚された場合はこの限りではない。

15 安全対策【NP】【DP】

参加艇は、レース中曳船用ロープを搭載しなければならない。（クラスルール参照）

16 賞

16.1 各クラス1位～3位の艇に賞状を授与する。

16.2 470級上位6艇のチームに、2020年度、全日本470級ヨット選手権大会への出場権利を与える。

16.3 スナイプクラス上位6艇のチームに2020年度全日本スナイプ級ヨット選手権大会への出場権利を与える。

17 免責

競技者は完全に自らのリスクで大会に参加する。RRS 4（レースをすることの決定）を参照。

主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体傷害若しくは死亡によるいかなる責任も負担しない。

18 保険

競技者は、有効な傷害保険に加入していなければならない。

19 参加申込先

福岡県セーリング連盟 岡村 勝美

E-mail: katsumi7018@yahoo.co.jp

.....
※ 艇の搬入はハーバー事務所に事前に届出、その指示に従うこと。10月17日以前に搬入した場合のハーバー使用料等は、直接ハーバー事務所に支払うこと。

別添図1 大会会場 福岡市ヨットハーバー

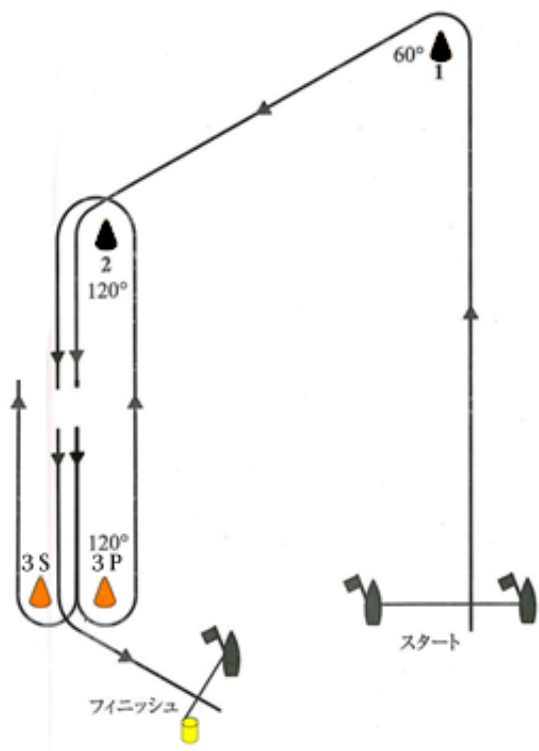


別添図2 レース・エリア



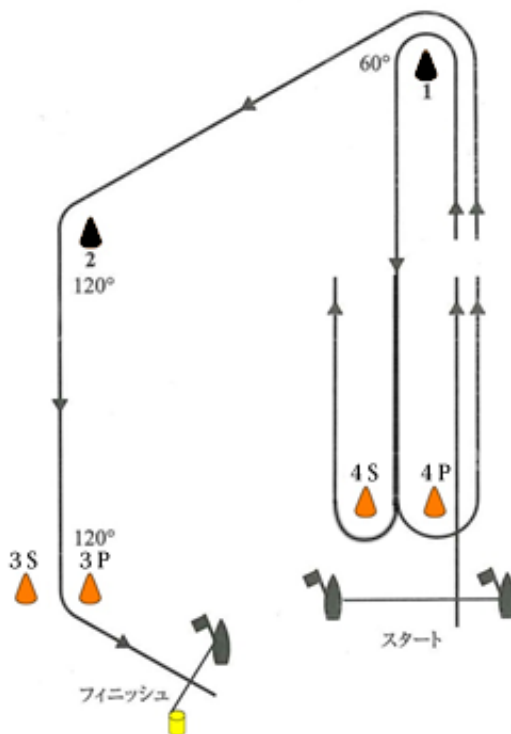
別添図3 コース図
アウター・ループコース

O2 : S-1-2-3S/3P-2-3P-F



インナー・ループコース

I2 : S-1-4S/4P-1-2-3P-F



風上・風下ポートフィニッシュ

LR : S-1-4S/4P-1-4P-F

